子曰わく（しのたまわく）

吾嘗て終日食わず、終夜寝ねず、以て思う（われかつてしゅうじつくらわず、しゅうやいねず、もっておもう）

益無し、學ぶに如かざるなり。（えきなし、まなぶにしかざるなり。）

（衛霊公十五―31）

孔先生がおっしゃった

わたし（孔子）はある時、一日中ごはんも食べず、夜もねないで考えたことがあります。でも、わからないことを一人で考えているのは無駄なことです。それより先生や友達や本などから学んだほうがはるかによいとわかりました。